

沖田産業（株）環境行動計画

平成21年2月24日

■ 取組方針

環境基本理念

地域環境の保全が人類共通の最重要事項であるという認識を持って、環境に十分配慮した『地球に優しい物造りを思考する工場』を目指します。

環境行動指針

私たちは、当社の事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組みます。

- ① 関連する法律、規則を遵守し、環境保全に取り組みます。
- ② 環境管理体制を整備し、地球環境保全の为一層の継続的改善に努めます。
- ③ 騒音、排水、汚染等の改善に努めます
- ④ 資源エネルギーの使用を最小限に抑制し、その低減に向けて継続的改善に努めます。
- ⑤ 環境方針を全社員に理解させ、意識向上を図ると共に環境保全活動を定期的に見直します。
- ⑥ 地域社会への環境活動や勉強会等へも積極的に参加し、調和を図ります。

平成21年2月24日

沖田産業 株式会社
代表取締役社長 沖田 國治

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標-1	二酸化炭素の排出量（従業員当たり）を、2008年(1034 kg-CO ₂ /人)を基準として2010年までに（931kg-CO ₂ /人）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する ② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する ③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る ④ 昼休みの消灯、作業機器、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ⑤ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく ⑥ エコドライブを推進し、従業員に徹底させる

目標-2	産業廃棄物の排出量(売上高当たり)を、2008年（5.91kg/百万円）を基準として2010年まで（4.73kg/百万円）に削減する。
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック、廃棄電線、金属くず）に分別して出す ② 作業ミスを予防する活動を行い、無駄な廃棄物（廃棄電線）を出さないようにする ③ 段ボール、ナイロン袋、ファイルなどは使用可能な限り重複して使用する ④ リサイクル効率の良いものを優先的に購入する ⑤ リサイクル処理を積極的に行っている廃棄物処理業者を選定し、リサイクル活動を推進する

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、2008年（31.38kg/百万円）を基準として2010年までに（28.24kg/百万円）に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する ④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境管理責任者を委員長とする運営委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。